

平成29年産水稲の8月15日現在における作柄概況、生育状況 （徳島県）

【調査結果の概要】

徳島県における早期栽培の10a当たり予想収量は482kg（前年産に比べ2kg増加）が見込まれます。また、農家等が使用しているふるい目幅（四国地域は1.75mm）ベースの作況指数は、「104（やや良）」が見込まれます。

一方、普通栽培の生育は「平年並み」で推移しています。

図 水稲の作柄表示地帯別作柄概況、生育状況

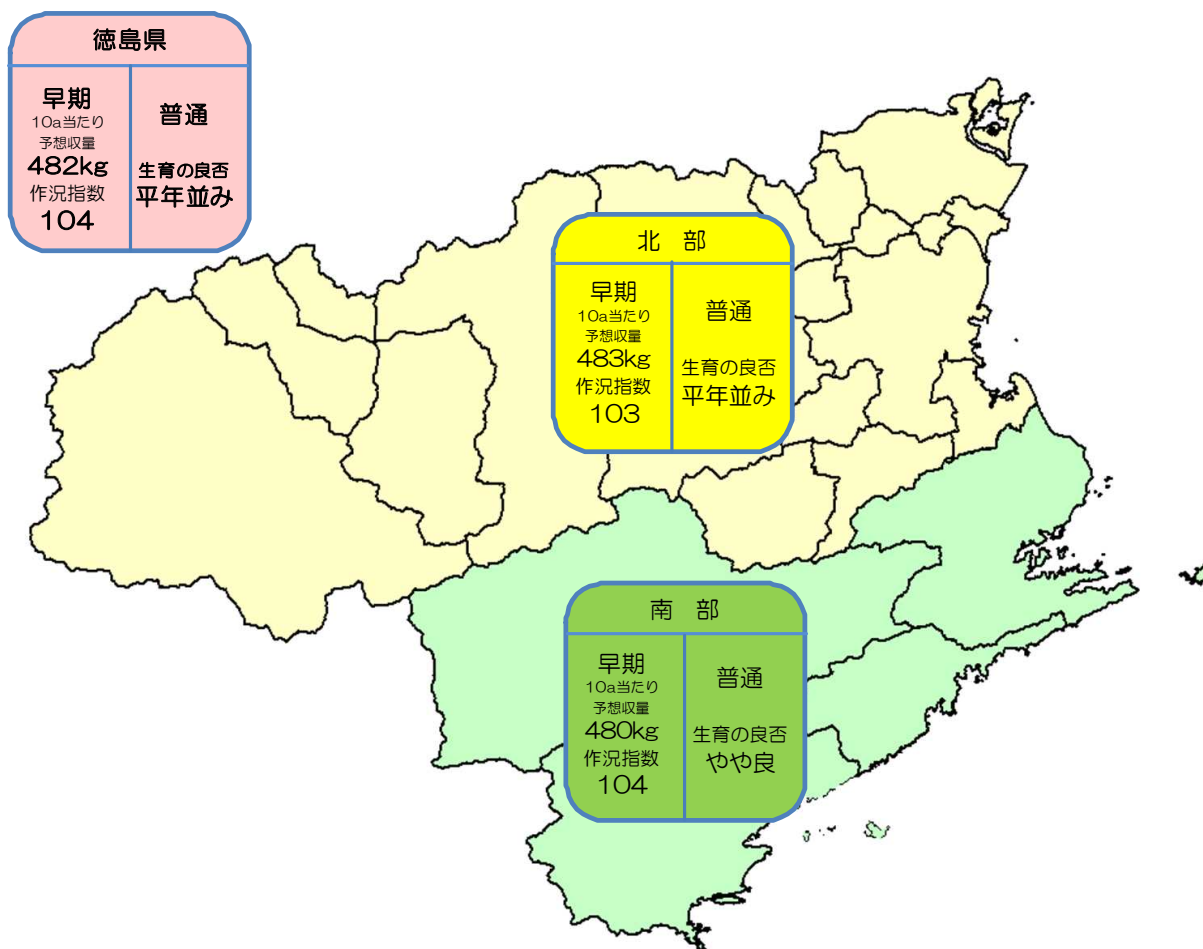


表 1 早期栽培の10a当たり予想収量（8月15日現在・徳島県及び作柄表示地帯別）

区 分	10a 当たり 予想収量 ①	農家等が使用しているふるい目幅ベース			(参 考)	
		10a 当たり 予想収量 ②	10a 当たり 平年収量 ③	作況指数 ④=②/③	作付面積 (子実用、見込み) ⑤	予想収穫量 ⑥=①×⑤
徳 島 県	482	476	459	104	4,450	21,400
北 部	483	474	462	103
南 部	480	477	458	104

表 2 平成29年産水稻の田植及び出穂の状況（8月15日現在）

早期栽培														
区 分	田 植 期					出 穂 期					出穂済面積割合		刈取済面積割合	
	始 期	最盛期	終 期	最盛期の比較		始 期	最盛期	終 期	最盛期の比較		当年値	対平年差	当年値	対平年差
	月 日	月 日	月 日	対平年差	対前年差	月 日	月 日	月 日	対平年差	対前年差				
徳 島 県	4. 6	4.16	5. 2	2日早	並み	7. 6	7.13	7.25	3日早	並み	100	0	16	6
北 部	4.13	4.25	5. 5	1日早	並み	7. 9	7.15	7.25	3日早	並み	100	0	7	3
南 部	4. 6	4.13	4.26	2日早	並み	7. 4	7.12	7.24	3日早	並み	100	0	21	6
普通栽培														
区 分	田 植 期					出 穂 期					出穂済面積割合		刈取済面積割合	
	始 期	最盛期	終 期	最盛期の比較		始 期	最盛期	終 期	最盛期の比較		当年値	対平年差	当年値	対平年差
	月 日	月 日	月 日	対平年差	対前年差	月 日	月 日	月 日	対平年差	対前年差				
徳 島 県	5. 2	5.23	6.12	並み	1日遅	7.21	7.30	...	1日早	並み	88	4		
北 部	5. 2	5.23	6.13	1日早	並み	7.21	7.30	...	1日早	並み	88	4		
南 部	5. 2	5.14	6. 2	1日早	並み	7.18	7.31	...	1日早	1日遅	88	1		

表 3 早期栽培の作柄概況（8月15日現在）

区 分	平 年 比 較			
	穂数の多少	1穂当たりもみ数の多少	全もみ数の多少	登熟の良否
徳 島 県	多い	やや少ない	多い	やや不良
北 部	多い	やや少ない	やや多い	平年並み
南 部	多い	やや少ない	多い	やや不良

表4 普通栽培の生育状況（8月15日現在）

区 分	平 年 比 較		
	生育の良否	草丈の長短	茎数の多少
徳 島 県	平年並み	やや短い	やや多い
北 部	平年並み	やや短い	やや多い
南 部	やや良	やや短い	多い

【調査結果】

1 早期栽培

(1) 田植及び出穂の状況

田植最盛期は、平年に比べ2日早い4月16日となりました。

出穂最盛期は、平年に比べ3日早い7月13日となりました。また、8月15日現在の出穂済み面積割合は100%となっています。

(2) 作柄

田植期から6月中旬かけて天候に恵まれ分けつが助長され、穂数は「多い」となりました。また、穂数が多かったため、1穂当たりもみ数は「やや少ない」となりました。

全もみ数は穂数が多かったため、「多い」となりました。

登熟は、6月下旬以降の日照不足に加え、全もみ数が多かったため、「やや不良」が見込まれます。

以上のことから、徳島県における早期栽培の10a当たり予想収量は482kg（前年産に比べ2kg増加）が見込まれます。

また、農家等が使用しているふるい目幅（四国地域は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した作況指数は104（やや良）が見込まれます。

作柄表示地帯別にみると、10a当たり予想収量は北部が483kg、南部が480kg、作況指数は北部が103（やや良）、南部が104（やや良）が見込まれます。

2 普通栽培

(1) 田植及び出穂の状況

田植最盛期は、平年並みの5月23日となりました。

出穂最盛期は、平年に比べ1日早い7月30日となりました。また、8月15日現在の出穂済み面積割合は88%となっています。

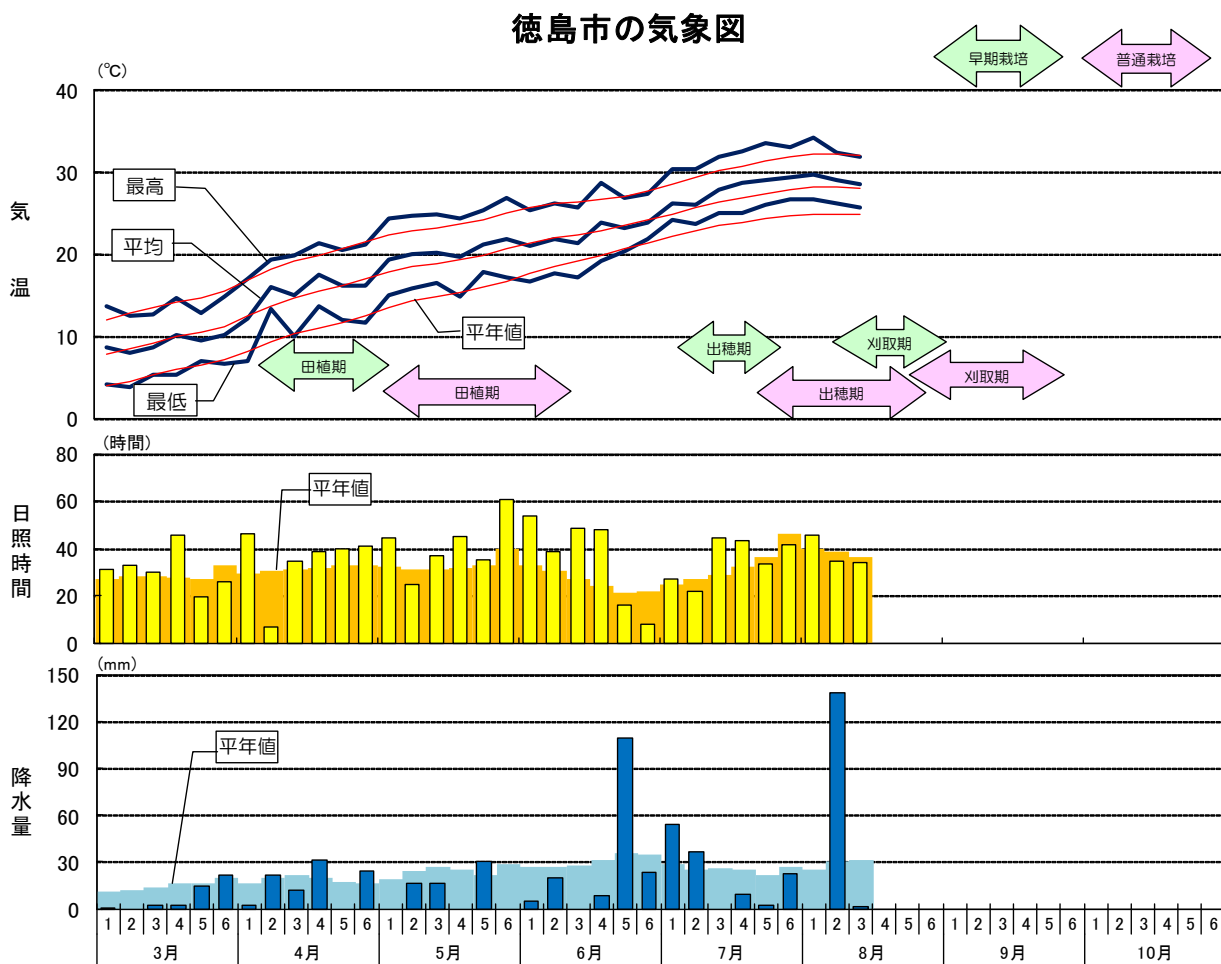
(2) 生育

田植期以降、6月中旬かけて天候に恵まれ分けつが助長され、茎数は「やや多い」となり、草丈は6月下旬以降の日照不足に加え、茎数がやや多かったため、「やや短い」となりました。

以上のことから、普通栽培の生育は「平年並み」で推移しています。

作柄表示地帯別にみると、北部が「平年並み」、南部が「やや良」で推移しています。

◎半旬別気象図



気象庁「アメダス」を基に作成

◎ 累年統計表

早期栽培

区 分	田 植 期			出 穂 期			8月15日 現 在 刈取済 面積割合	10 a 当たり 収量	作況指数
	始 期	最盛期	終 期	始 期	最盛期	終 期			
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	%	kg	
平成 24 年	4. 9	4. 18	5. 4	7. 10	7. 18	7. 25	6	464	100
25	4. 8	4. 18	5. 3	7. 8	7. 16	7. 25	23	468	101
26	4. 8	4. 18	5. 3	7. 10	7. 17	7. 26	4	448	97
27	4. 7	4. 17	5. 3	7. 6	7. 14	7. 25	15	450	97
28	4. 6	4. 16	5. 3	7. 5	7. 13	7. 25	19	480	104

普通栽培

区 分	田 植 期			出 穂 期			8月15日 現 在 出穂済 面積割合	10 a 当たり 収量	作況指数
	始 期	最盛期	終 期	始 期	最盛期	終 期			
	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	%	kg	
平成 24 年	5. 1	5. 22	6. 15	7. 19	8. 1	8. 27	82	485	101
25	5. 2	5. 22	6. 15	7. 18	7. 30	8. 28	83	499	104
26	5. 2	5. 22	6. 13	7. 19	7. 31	9. 1	82	454	95
27	5. 2	5. 23	6. 13	7. 21	8. 1	8. 29	85	461	96
28	5. 2	5. 22	6. 13	7. 21	7. 30	8. 27	87	497	104

県計

区 分	10 a 当たり 収量	作況指数
	kg	
平成 24 年	477	101
25	487	103
26	452	95
27	457	97
28	490	104

作柄表示地帯	市 町 村 名
北 部	徳島市、鳴門市、小松島市、吉野川市、阿波市、美馬市、三好市、勝浦町、上勝町、佐那河内村、石井町、神山町、松茂町、北島町、藍住町、板野町、上板町、つるぎ町、東みよし町
南 部	阿南市、那賀町、牟岐町、美波町、海陽町

本資料は、「平成29年産水稻の8月15日現在における作柄概況、生育状況（中国地域・四国地域）」の補足資料です。
調査の概要や注意書きは、「平成29年産水稻の8月15日現在における作柄概況、生育状況（中国地域・四国地域）」
をご覧ください。

お問合せ先

中国四国農政局 徳島県拠点 統計チーム 担当：児山、半田
電話：088-625-6990 FAX：088-654-1383